

20250317

令和 7 年 3 月

児童いきいき放課後事業の再構築について

— いきいき再構築の取組について —

こども青少年局 企画部 青少年課

児童いきいき放課後事業の概要

【事業の概要及び効果・意義】

【これまでの経過】

参加要件	誰でも参加可能	無料
	<ul style="list-style-type: none"> ● 留守家庭の是非を問わない ● 異学年(1年生～6年生)の参加 ● 支援を要する児童を受入れ 	
活動内容	<p>低学年の8割が利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 登録数 約60,000人(約4,840人) ◆ 利用数 約16,000人(約1,760人) <small>令和6年10月時点、()内は支援を要する児童の内数</small>	
	<p>健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様々な遊びや活動を通して経験を積む 	
環境整備	<p>自主学習の習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 宿題タイム ● 読書活動の充実 	
	<p>市内全市立小学校 283カ所</p>	
	<p>土曜日・長期休業日も実施</p> <p style="text-align: center;">課題</p>	
	<p>余裕教室の確保</p> <p>指導員の配置 (約4,600人→約3,900人)</p>	

効果・意義
<ul style="list-style-type: none"> □ 就労支援 □ インクルーシブ □ 貧困対策 □ 子育て負担の軽減
<ul style="list-style-type: none"> □ 自立性、創造性、社会性などを育む □ 低学年のうちから、自主学習習慣の定着
<ul style="list-style-type: none"> □ 子どもを安全に預けられる居場所 □ 就学後に子どもを安心して預けられる居場所

平成4年(1992年)	いきいき事業開始(40カ所)
平成12年(2000年)	市内全市立小学校に拡大
平成14年(2002年)	土曜日の完全実施
平成25年(2013年)	一般公募の開始
	時間延長を実施(利用10人以上～)
平成30年(2018年)	副市長PTによる強化 ・時間延長の実施(利用5人以上～) ・宿題タイムの一斉実施 ・読書活動の充実 など
令和5年(2023年)	いきいき再構築(案)の策定 ・狭隘化対策 ・人材確保 ・時間延長の充実(利用人数要件の撤廃)など
令和6年(2024年)	・狭隘化対策(職員の加配) ・人材確保(処遇改善)

いきいき再構築（案）の取組内容と所要額見込み

			令和6年度		令和7年度		再構築コスト(百万円)						
			第1フェーズ(早急に必要取組)		第2フェーズ(実効性のある取組)		令和6年度	令和7年度	計				
①	狭隘化対策	指導員の追加配置	■ 狭隘状況に応じたスタッフ指導員の追加配置 245人相当分増(土曜日は27人相当)		245人相当分増(土曜日は27人相当)		305	+12	317				
		さらなる活動場所の確保	■ 現地調査及び学校との調整 1室当たり平均児童数が80人を超える活動室 27活動室				4	+0	4				
②	支援が必要な児童等の対応	指導員等の追加配置	■ 問題行動のある児童1名につき2名のスタッフ指導員を追加配置 対象児童 9名		対象児童 10名		46	+271	317				
			■ 医療的ケアが必要な児童の受入れ拡充 3支援単位		4支援単位								
		支援員のスキル向上	■ 基礎的研修の強化 ■ 翻訳機の購入		■ 1対1対応の拡充 ■ パーソナルケアの巡回指導 ■ 基礎的研修の強化		6	+10	16				
③	人材確保	指導員の処遇改善等	■ 給与水準の3%引上 ■ 運営管理事業者による指導員募集に係る支援		■ チーフ(常勤)は本市校長OB水準に引上 ■ スタッフ(時間給)は引き続き3%引上		183	+902	1,085				
④	モバイルの活用促進	入退室等のシステム化	■ 既存のアプリを活用し、入退室管理・一斉周知システム等を導入						68	+68	136		
⑤	活動時間延長の充実	利用人数要件	利用人数要件(5人)を廃止			■ 利用人数要件(5人)を廃止		-	209	209			
		延長時間	夕方 18:00~19:00(現行通り) 朝 8:00~8:30(現行通り)			■ 夕方 18:00~19:00(現行通り) ■ 朝 8:00~8:30(現行通り)							
		延長利用料	夕方 月額5,000円(現行通り) 朝 年額5,000円(現行通り)			■ 夕方 月額5,000円(現行通り) ■ 朝 年額5,000円(現行通り)							
		スポット利用	随時(スポット)利用を新設 利用料 1回500円			■ 随時(スポット)利用を新設 利用料 1回500円							
【総事業費の推移】			(百万円)										
年度(当初予算)	令和5年度	令和6年度	令和7年度(予算案)							合計	612	1,472	2,084
歳出	4,199	4,657	6,111										

いきいき運営管理事業者選定公募の状況について

【令和6年度公募スケジュール】

8月	9月	10月	11月	12月	1月～3月	令和7年4月～
	申込受付	延長	1次審査	2次審査	契約準備・引継ぎ	新事業者の運営
8/20	9/25	10/2	10/28	12/中旬	1月中旬 新1年生説明会	3/1 契約(引継含む)

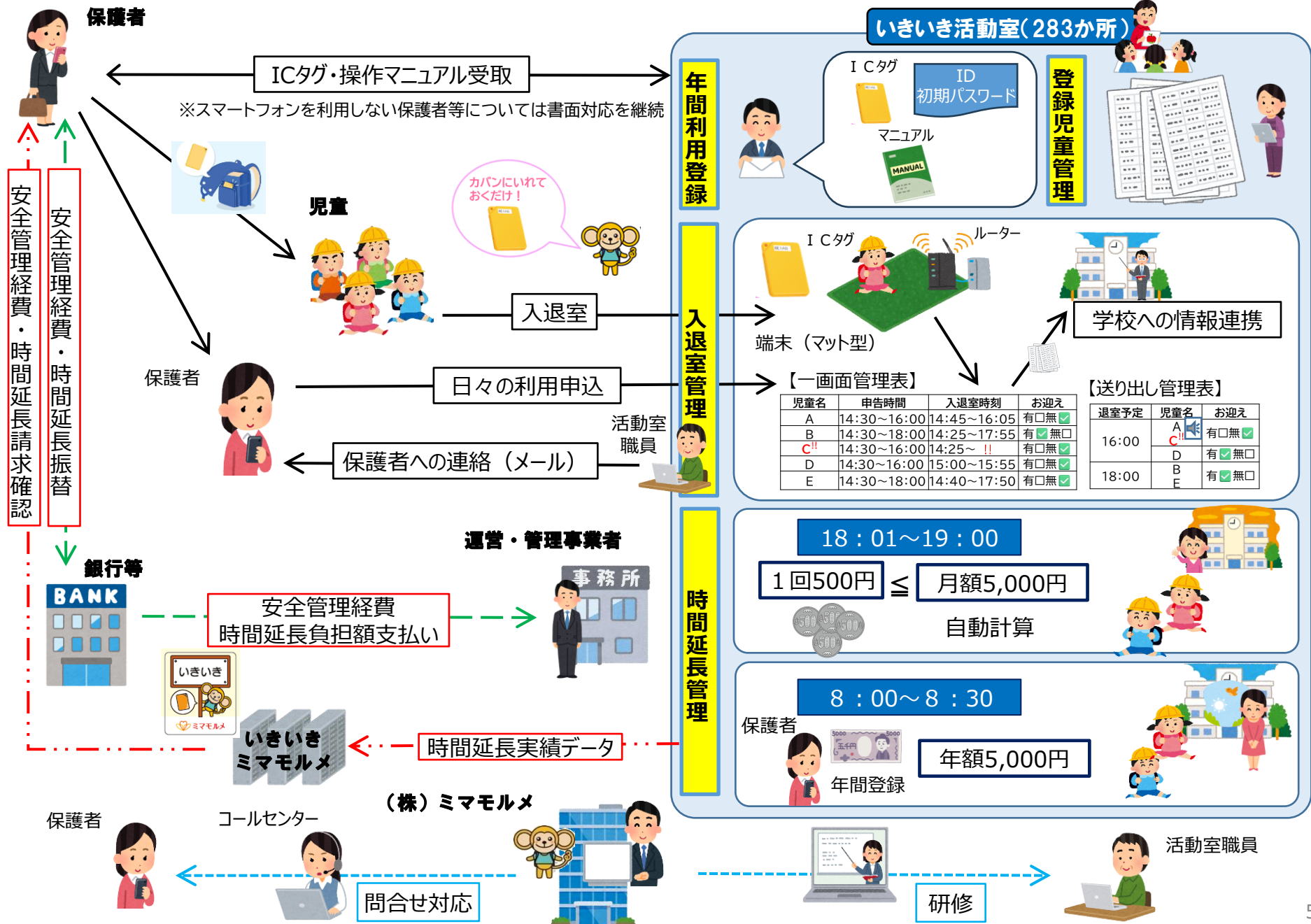
【公募状況】

	令和3～6年度 (単年度契約・3回更新)	令和7～9年度 (3年契約)	令和7～11年度 (5年契約)
(一財)大阪教育文化振興財団	北⑫、此花⑧、中央⑦、西⑨、港⑪、大正⑩、天王寺⑧、浪速⑥、東淀川⑬、東成⑪、生野⑭、旭⑩、 城東⑬ 、阿倍野⑩、住之江⑭、住吉⑭、 東住吉⑭ 、平野⑫、西成⑩	北⑫、天王寺⑧、東成⑪、生野⑭、旭⑩、阿倍野⑩、平野⑫	此花⑧、中央⑦、西⑨、港⑪、大正⑩、浪速⑥、 東淀川⑬【+東淀川②】 、住之江⑭、住吉⑭、西成⑩
(株)セリオ	都島⑩、福島⑨、西淀川⑬、淀川⑰	都島⑩、福島⑨、 鶴見⑫	西淀川⑬、淀川⑰、
(NPO)鶴見ええまちネットワーク	鶴見⑫		
(社福)東淀川区JV	東淀川③		
(NPO)いた・わり協働体			東淀川①
(株)KEGリソース		城東⑬ 、 東住吉⑭	

(丸数字はいきいき活動室のか所数)

いきいきミマモルメ（入退室管理アプリ）の導入

暫定導入：令和7年1月15日～ 本格導入：令和7年4月1日～（予定）



児童いきいき放課後事業の保護者アンケート結果について

令和6年度いきいき保護者アンケート結果

(1) アンケート回答数

令和6年度16,221名

(令和2年度12,922名、令和3年度12,150名、令和4年度14,196名、令和5年度14,463名)

(2) アンケート結果

	令和6年度		参考：令和5年度 (コロナ前：令和元年度)	
	満足	不満	満足	不満
いきいき活動の内容	77.5%	2.3%	80.2% (78.4%)	2.0% (1.5%)
こども同士の間関係	72.1%	3.2%	73.9% (71.3%)	3.3% (3.1%)
指導員のこどもへの対応	75.2%	4.3%	77.6% (76.0%)	4.2% (3.5%)
活動室の施設・設備	63.8%	8.5%	67.0% (63.5%)	6.0% (6.6%)
4項目集計	72.2%	4.6%	74.7% (72.3%)	3.9% (3.7%)